

KANDAI

STYLE

特集

就職活動特集 企業の採用活動本格化!

みんなで一緒に考えよう。【関大誌上教室】
関大生による
「地域活性化への取り組み」を
調査する

【今月のシンクさんアクトくん 関大生の友の輪】
社会学部3年次生 伊東遼太さん

【なるほど・ザ・関大!】
これが時代を先導する
関大の研究力だ!

【VIVA!学び場】化学生命工学部
「機器分析化学研究室」川崎英也 教授

【働く関大人】サービス業界／税理士
税理士法人ほはぼ 阪部功二さん

3年次生は インターンシップに参加しよう!

インターン先:都市再生事業などを手がける住宅関連法人
期間:2014年8月25日～9月5日(実質10日間)



環境都市工学部
4年次生
豊田育布さん

Q. インターン時の具体的な仕事内容を教えてください。

実際に都市計画を手掛けたエリアや建物などの現場に同行し、コンセプトの説明を聞いたり、見学したりしました。また、今後進めていくエリアの、具体的なコンセプトを私なりに考え、最終日に皆さんの前でプレゼンを行いました。資料を読み込み必死に考えて、エリアを「鍋」に例えてまとめました。褒めていただけたときは、とてもうれしかったです。

Q. なぜインターンシップに参加しようと思ったのですか?

ずっと都市計画に関心があったのですが、この日本で、将来的に都市計画の仕事はあるのか、と不安に思っていたので、現場の方の話を聞いてみたかったからです。

Q. 参加してみて良かったことは?また、迷っている学生に対して、アドバイスをお願いします。

以前は考えていなかったエネルギー関係やハウジングメーカーなども、都市計画を行っているということを知ってインターン先の方たちに教えてもらいました。他大学のインターン生とも意見交換ができ、視野が広がったと思います。日程調整の電話をかけたり、インターンの初日はとても緊張しますが、短期間でもよいので絶対に参加してみたいと思います。

インターン先:富士ゼロックス株式会社
期間:2014年9月1日～9月5日(実質5日間)



法学部
4年次生
香西将貴さん

Q. インターン時の具体的な仕事内容を教えてください。

企業の事業内容や取り組みについて勉強会が行われた後、さまざまな事例に対して問題提起と解決方法を見出す、というグループワークを実施しました。グループワークでは、企業に関する情報全てを把握しておかなければ解決に導けず、難易度の高いものでしたが、他大学の学生のさまざまな考え方を聞く機会でもあり、とても充実した時間でした。

Q. なぜインターンシップに参加しようと思ったのですか?

就職活動始める前に「社会人の仕事・職場」を体験し、私が感じていた社会人に対する「怖い」「疲れている」というイメージを、少しでも変えたかったからです。

Q. インターンシップで会得し、今に生きていることは?また、迷っている学生に対して、アドバイスをお願いします。

インターンシップでは、他人とコミュニケーションを取ることに難しさを痛感し、話の筋道を考えてから発言することの重要性を再確認しました。日常でも、言葉遣いやものの伝え方を意識することで、企業面接でも生きてくると思います。インターンシップでは自分の長所・短所の発見や仲間とのつながりなど、得られるものは必ずあります。1社に限らず、いろいろな企業のインターンシップに挑戦してください。

就職活動特集 企業の採用活動本格化!

8月に向けて、いよいよ企業の採用活動が本格化します。就職活動中の皆さんに注目する2企業の人事採用担当者からメッセージをいただきました。また、に、キャリアデザインをはじめ、インターンシップなど興味深い内容が盛りだ

在学中に海外インターンを経験し、現在インド・デリーで駐在員をしています。
勤務先:Canon India Pvt. Ltd.



現在の職場にて、中央が朴さん

2012年
政策創造学部
卒業
バク キデ
朴 貴大さん

Q. 現在の仕事内容を教えてください。

プリンターのマーケティング、新製品の価格戦略や顧客開拓などです。

Q. 学生時代の海外インターンシップでは、どのような仕事をしたのですか?

日米間のNPOで、業界団体のイベントアレンジ補助という触れ込みでしたが、実際は個人や企業から頂いた1000冊を超える本の題名やISBN番号をエクセルにインプットする単調な仕事で、ジョックでした。しかも「2週間のインターン中に終わらないと思うが」という注釈付きで、意気消沈でした。

Q. そのときの経験が、現在の仕事に生かされていると思いますか?

はい。ここは気合一番。ものすごい集中力で本の整理を4日で終わらせ、「もっと大きなチャンス」と訴えました。すると、なんと日本総領事宅でのイベントに、そのNPOの会長代理として参加できたのです。名だたる日本企業の社長や支店長に囲まれ、とても刺激的な時間を過ごせました。このときの粘りと思いがある今の仕事に生きています。



インターン時

インターン時

現在の職場の皆さん

できるかな? SPI問題に挑戦!

「熟語の意味」の練習問題(練習問題もすべて再現問題です)

各問について、下線部のことばと意味が最も合致するものを、AからEの中から1つ選びなさい。

問1 はかりごとをめぐらして、あれこれと行動すること

- A 遂行
- B 発案
- C 策略
- D 画策
- E 考案

問2 いみじくも

- A 適切に
- B けなげにも
- C 理路整然と
- D きっぱりと
- E 突然に

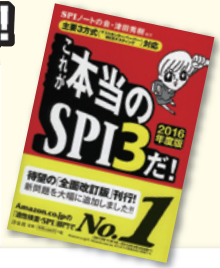
1「積の法則」の問題

1、2、4、7の4つの数字を組み合わせて3けたの数を作る。ただし、同じ数字を何回用いてもよいものとする。

(1) いずれの位にも2が入っていない数は何通り作れるか。

- | | |
|--------|----------------|
| A 6通り | F 36通り |
| B 9通り | G 48通り |
| C 12通り | H 54通り |
| D 24通り | I 64通り |
| E 27通り | J AからIのいずれでもない |

「これが本当のSPI3だ!」
編著者:SPIレーターの会・津田秀樹◎
株式会社洋泉社発行



4年次生は 面接に備えよう!

人事採用担当者にインタビュー!

大日本印刷株式会社 DNP 大日本印刷

人材開発部
宮間三奈子 部長



宮間三奈子さん

どんな会社? 世界最大規模の総合印刷会社

1876(明治9)年に創業し、国内外の約3万社に対して、多様な製品やサービスを提供する世界最大規模の総合印刷会社です。今では「あたりまえ」となった週刊誌や電子辞書、ICカードやホログラムの誕生にも貢献。食品などを保護するパッケージからスマートフォン部材まで、DNPの製品やサービスはあらゆる面で利用されています。未来の「あたりまえ」を作り続けるため、日々印刷技術を応用展開しています。

Q. 御社の求めている人物像を文系、理系それぞれに関して、教えてください。

事務系と技術系に必要な要素は共通しています。「未来のあたりまえ」を作るには、社員一人ひとりが社会の変化に敏感になり、生活者の視点を持つことが大切です。さらに自ら新たな市場を創り出す実行力も必要です。そこで大切なのは次の5点です。

①Dialogue 対話を深める ②Organization 自立し協働する ③Energy 本気で挑戦する ④Switch 幅広い視野を持つ ⑤Thinking out 最後まで考え抜く

Q. 面接で学生のどんなところを見えていますか?学生が注意すべきポイント、アドバイスなどを教えてください。

もともと印刷会社である当社が、情報流通・健康・医療・環境・エネルギーに至るまで次々と事業を拡大できたのは、一人ひとりの社員の挑戦を後押しする風土があったからです。無限の可能性を秘めているからこそ、技術者にはここでしかできない挑戦と技術をカタチにできる喜びがあり、営業職には顧客企業ごとに最適な提案をしていくやりがい、企画職には新たな事業構想を創り上げるやりがいがあります。

特に技術系社員に関しては、高い専門性を備えながらも、その専門分野に固執するのではなく、社会や人間そのものに興味を持って仕事ができるかどうかが問われます。

Q. 御社において最近のトピックスや、特に社内で力を入れていることを教えてください。

私たちの命や健康に関わるライフサイエンスは、比較的新しい分野の一つです。最近では食品の安全を確保するため、微生物検査の件数や頻度が増えています。こうした中、簡便で効率的に微生物を検査するフィルム培地を開発しました。他には、受精卵が一つずつ入る微細なくぼみを高密度で複数形成した培養ディッシュを実用化しました。当初、家畜受精卵を対象としていましたが、その後クリニック向けに製品化し、これらは受精卵の培養品質向上に役立っています。また、3次元MRI画像解析など医療用画像処理技術の研究開発も進めており、予防医療の分野でもDNPの強みを生かした新しいビジネスを創造しようとしています。



簡便で効率的な食品微生物検査を可能とする「DNP微生物検査用フィルム培地Medi-Ca」

住友電気工業株式会社



人事総務部 人事部 人材採用グループ
いと 怡土直樹さん 馬場啓介さん



怡土直樹さん



馬場啓介さん

どんな会社? 国内最大の非鉄金属メーカー

電線・ケーブルの製造技術をベースに、自動車、情報通信、エレクトロニクス、環境エネルギー、産業素材の5つの分野で、日本だけでなく世界の暮らしと社会を支えています。スマートフォンやタブレットの配線材料をはじめ、自動車内部のワイヤーハーネスなど、多岐にわたる新製品・新技術を創出。身近な機器から社会のインフラに至るまで、グローバルに展開するBusiness to Businessの会社です。

Q. 御社の求めている人物像を文系、理系それぞれに関して、教えてください。

求める人物像は基本的に文系・理系ともに共通です。当社の採用コンセプトは「芯人類～気骨ある異端児たち」ですが、この言葉には「揺らぐことのない軸を持って、時代を、世界を動かしていく挑戦者になってもらいたい」との思いが込められています。また「気骨ある異端児」とは、困難を前にして自分の信じる道を愚直なまでに突き進んでいく勇氣、気概を持ち、常に物事を人とは違った角度から見られる人のことを意味します。

Q. 面接で学生のどんなところを見えていますか?学生が注意すべきポイント、アドバイスなどを教えてください。

皆さんに確認しているのは、①幹部候補生たるにふさわしい基礎能力、コミュニケーション能力などを兼ね備えた人材か、②変化に対応していける、これから伸びる骨太な学生か、③グローバルに活躍できる人材か、という点です。また特に理系の方には、自分の専門分野の研究に、深く、広く、自発的に取り組んできたか、ということも求めています。就職活動中の皆さんはキャリア形成の重要な節目にあります。入社後の仕事にやりがいを感じて頂くためにも、①経験の棚卸しをして、具体的な経験に裏打ちされた自分の強みが何かを発見する、②自分の持ち味を生かして、これからどのような仕事に関わり、どのように活躍したいかを具体化する、という2点については真剣に考えて頂きたいと思います。

Q. ここ最近採用された方の中で、ユニークな方を教えてください。

関大出身の男性社員二人の学生時代のエピソードをご紹介します。Aくんは、勉強だけでなくスポーツや書道、ピアノなども得意な、万能な学生でしたが、面接の最後に「ぜひ読んでください」と研究論文を出してくれたことが印象に残っています。その論文は今でも大切に保管しています。Bくんは、インターンシップで国際感覚や英語力の必要性を痛感し、在学中に計画的に海外経験を積みました。まずフィリピンで語学留学。次いでオーストラリアではトマト農場などで働きながら英語力を強化。さらにインドに飛んで、インターンシップでは英語を使ったビジネスの経験を積みました。Bくんが特に印象に残っているのは「トマトの芽かき」*が特技だと言っていたことです。

*トマトの成長のために不必要な芽を取り除く作業

『キャリアセンターに相談しよう!』

- いよいよ最終選考。気を付けておくべきポイントは何だろう?
- いつも同じ段階で選考を突破できない。改善点を教えてほしい!
- 複数社から内々定を頂いたけど、どの企業に決めればいいかわからない。
- 選考が残っている企業が少なくなってきた。今からどんな企業にエントリーしていけばいいんだろう?

そんな皆さんの悩みにキャリアセンターが答えます!
就職活動での悩みや不安は、一人で抱え込んでいてもなかなか答えは出てきません。少しでも困ったことがあれば、「どんなことでも」キャリアセンターに相談に来てください。

『キャリアセンターからの連絡』

夏季休業期間のキャリアセンターの開室状況について

夏季休業期間もキャリアセンターは開室しています。ただし、開室日や開室時間が通常とは異なりますので、来室する際は必ずKICSSから開室状況を確認してください。

夏季休業期間の各種証明書の発行について

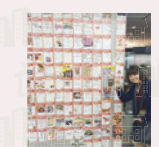
8月11日(火)～8月20日(木)の期間は原則、証明書発行ができません。各種証明書は事前に余裕を持って取得しておくようにしてください。



みんなで一緒に考えよう。 関大誌上教室



社会学部4年次生
社会学科
社会システムデザイン専攻
原田沙美さん



伊丹まちなかバル
現地視察の様子

「平成OSAKA天の川伝説」関連イベント「大阪七ツバル」の運営を、より良く発展させるため研究をしています。

Q.地域活性化への取り組みを行うきっかけは？

祖母宅の近所にある商店街が、年々閑散としてきているのを目の当たりにし、高校生の時から、地域活性化にとても興味がありました。また、フィールドワークに出て、人と関わりたいと感じたのも、きっかけの一つです。

Q.取り組みの中での、やりがいを教えてください。

昨年の反省点を振り返りながら、「バル」についての論文を読んだり、近隣で毎年大成功を収めている「伊丹まちなかバル」を視察し、学生の視点から「大阪七ツバル」との違いを考察。社会学部で学ぶ理論を応用させ主催者側に提案した。発展のための運営改善企画書が採用となった瞬間は、とても達成感を得られました。

Q.これらの取り組みが、今後どのように生きてくと思いますか？

この取り組みを通して、地域や主催者の方々の話を聞く大切さ、チームワークの重要性を学びました。また、提案力を養えたこと、信頼関係を築く大切さに気付けたことは、社会に出て生かしていけることではないでしょうか。そして何より私たちの中で、その地域への愛が深まったと思うのは、自分たちが「大阪七ツバル」に情熱を傾けた証です。今月7日の本番に向け、ラストスパートをかけます。

※「大阪七ツバル」とは…「平成OSAKA天の川伝説」イベントに絡めた天満橋駅周辺店舗の活性化イベント。来場客はグルメチケットを購入し、協力店舗40店舗の中で好きなお店を回る。同じ色のチケットを持つ者同士で会計をすると、くじ引きに参加できるなど、人とのつながりを広げることイベントの目的の一つ。



理工学研究科M2生
環境都市工学専攻 建築学分野
建築環境デザイン研究室
福岡航さん



【KSDP団地再編プロジェクト】京都府八幡市UR男山団地、男山中央センター商店街の空き店舗を利用したコミュニティ拠点「だんだんテラス」を365日運営しています。

Q.なぜ男山団地再生に向けた活動を行うことになったのですか？

以前からワークショップを頻繁に開いていたのですが、住民から「気軽に集まれる場所がない」という意見が多く出たため、ゼミの先輩たちが主導して2013年11月に「だんだんテラス」をオープンしました。だんだんテラスには「団地について談話する場」という意味が込められています。

Q.だんだんテラスはどういった場所ですか？具体的な活動内容などを教えてください。

地域のコミュニティ拠点として、①住民同士が情報交換をし合う②住民の声を収集する③「だんだん通信」やイベントなどを主催して私たちから情報を発信する場所です。私たち自身も体験すること、提案、実施できることも多く、リノベーションの提案や暮らし方の提案なども行っています。私も1リノベーションを担当したのですが、部屋のレイアウトを大きく変え、麻畳を使用、玄関ドアやふすまの色にもこだわりました。募集をする3家族が応募してくれて、とてもうれしかったです。

Q.地域活性化に携わった経験で何か変化はありましたか？

さまざまな分野の人と関わることで、コミュニケーション力が身に付いたと思います。また、自分が住んでいる地域のことは自分たちで考えていくことが大事だと気が付きました。

KSDP団地再編プロジェクト…関西大学先端科学技術推進機構地域再生センター「集合住宅「団地」の再編（再生・更新）手法に関する技術開発研究」プロジェクト

関大生による「地域活性化への取り組み」を調査する

夏休みを間近に控え、地域の祭りやイベントに参加する実施しました。関大生によるさまざまな地域活性化への

学生もいることでしょう。今号では、商店街の活性化や、地域住民と連携し活動する学生を対象にアンケート調査を取り組みの中から一例をご紹介します。

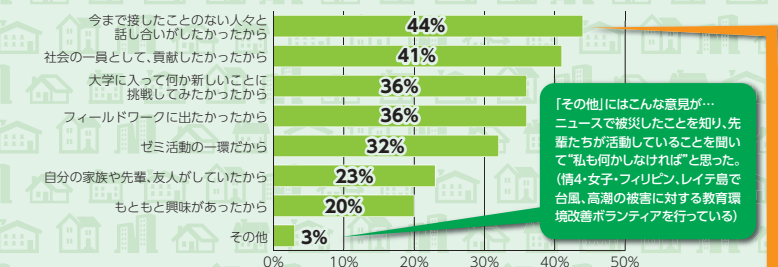
【アンケート期間:5月20日～6月3日 対象:地域活性化活動に取り組む関大生 回答者:100人(男子60人 女子40人)】

Q.実際に参加してみても失敗談役立ったのかを教えてください。

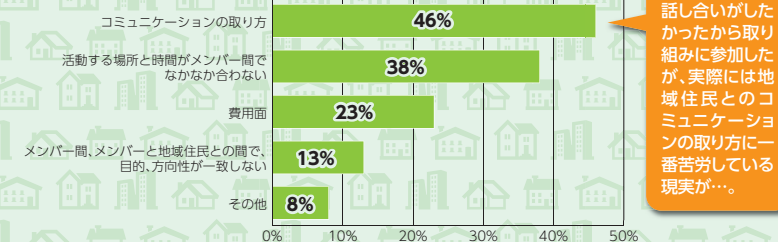
学部・学年	性別	主な地域活性化活動	失敗談と役立ったこと
政策3	女子	池田市の中学生と身近な地域のまちづくりを行っている。	自分たちの活動に必死になり、地域の方々を協力することを忘れてしまっていた。地域住民と取り組むことが最重要と気付き、それからは協調性や本来の目的を意識できるようになった。
政策3	女子	京都市伏見区で有名な日本酒をきっかけにした地域活性化活動	企画の運営に必死になり過ぎて、一番大事な日本酒の知識について学ぶ時間をあまり取っていなかった。細かいところまで、広い視野で行動する大切さに気付いた。
政策3	女子	・大阪市にある商店街の地域活性化活動 ・1型糖尿病の子どもたちの支援活動	先方からお話を聞く際に、自分の中で質問や疑問がまとまらず取材不足で再度取材させてもらうことになり、双方の時間を無駄にしてしまった。
理工学研究科M2	男子	沖縄県中村家住宅におけるQRコードミュージアムの活動	地域住民と協力して活動することは大学の授業では学べないことで、また初めての経験だったため、何が求められているのか、自分で考え、行動することができませんでした。その失敗から、日頃の生活でもマニュアル通りに動くのではなく、自分で最善の行動ができるように心掛けていきます。
理工学研究科M2	男子	高槻市内の小学校にて理科の出張授業を行っている。	相手が小学生ということもあり、授業中にモチベーションを与えようと盛り上げることを試みたが、結果的に授業中に騒ぎ過ぎていたことに気付きました。授業中は授業中、休み時間は休み時間とけじめをつけて振る舞うことも、見本になると気付きました。
理工学研究科D3	男子	・京都府八幡市にあるUR男山団地における地域交流拠点「だんだんテラス」の運営 ・大阪府河内長野市にある南花台団地における住民ワークショップへの主催者側からの参加	メンバー間、事業主体間の意思疎通、連携の不十分さから、物事の決定が遅れてしまった。事前の考え方の共有などが大変重要だと感じた。

と、またその失敗があなたにどのように

Q.なぜ「まちづくり・地域活性化」の取り組みに参加したのですか？(複数選択可)

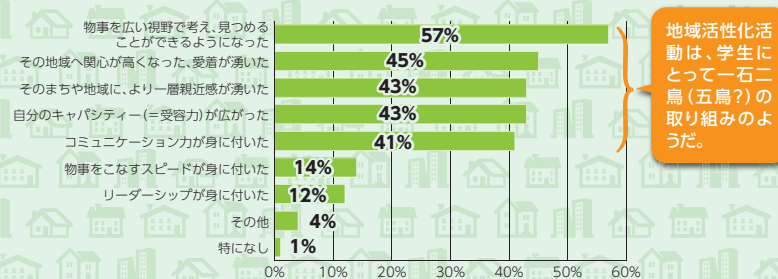


Q.地域住民と協働していく中で、何に困りましたか？(複数選択可)



今まで接したことのない人々と話し合いがしたかったから取り組みに参加したが、実際には地域住民とのコミュニケーションの取り方に一番苦労している現実が…。

Q.実際に取り組みに参加して、自分の中で変わったと思うことはありますか？(複数選択可)



OPINION OF PROFESSOR 社会学部 与謝野有紀 教授

関大の一番の資源は、地域で活躍できる学生の力。商店街の活性化、団地の再生、被災地の支援、まちなかバルの展開など、学生が地域に入ることによって初めて解ける社会的課題が多くあります。教員には、理論や実践の経験から、課題の解き方の大筋が見えることはありますが、これだけでは課題に向き合い具体的に課題を解き切ることができません。課題を解いていく鍵は、「地域、行政、企

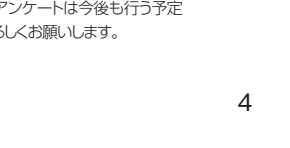
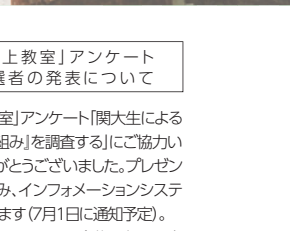
業、大学などをつなぎ合わせるハブ」になれる関大生の存在です。実際に、地域や企業からの関大生への期待はますます大きくなってきています。それも「お手伝いしてくれる労力」として期待しているのではなく、「問題を根本から見直し、解決のためのシステムづくりを一緒にしてくれるパートナー」として期待してくれています。地域での活動では、学生同士とは異なる新たなコミュニケーションの力が必要になります。新しい経験に戸惑いながらも、地域の人々への共感を持って社会的知性を伸ばしていく関大生たちの姿に、未来への希望が見えるように思っています。

次号は…

「グローバル」をキーワードに、外国語学部のグローバル人材調査プロジェクトの学生たちと連携した誌面を準備中です。「特集」と連動した企画を予定していますので、いつもとは少し違った誌面内容となります。グローバル人材とは何かなどを、じっくりと考える機会にしましょう。

7月号「関大誌上教室」アンケート
プレゼント当選者の発表について

今号の「関大誌上教室」アンケート「関大生による「地域活性化への取り組み」を調査する」にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。プレゼントの発表は、当選者のみ、インフォメーションシステム「個人伝言」で連絡します(7月1日に通知予定)。
「関大誌上教室」のアンケートは今後も行う予定です。ご協力をお願いします。



サービス業界／税理士

税理士法人ほはば

阪部功二さん

関西大学第一高等学校出身
2010年商学研究科修了

「日本一の税理士法人」の実現に向け、
二人の代表とともに頑張っています。

大阪・梅田の見晴らしのいいビルの一室、そこが税理士・阪部功二さんの働く「税理士法人 ほはば」です。決算書や申告書はもちろん、企業の月次試算表などの資料作成や節税対策のアドバイスなどを行っています。作業は全てペーパーレスで、クラウドシステムを利用した新しい形の税理士法人です。現在、阪部さんが担当している企業は約30社。他のスタッフが作成した決算書や申告書のチェックも任されるようになったため、これでも一時期よりは数が減ったのだと言います。

阪部さんが税理士を志したのは大学の簿記の授業がきっかけ。「数字がピッタリと合った時の楽しさから興味を持ちました」、そして「個人経営者であった祖父が確定申告に苦労していたので力になりたい」と思ったそうです。こうして将来の目標を定めて勉強に力を入れましたが、難関の税理士試験を突破するのにかなり苦労したとか。挫折しかけた時は、大学院への進学を含めた周囲のアドバイスに助けられ、頑張り続けることができました。「大学卒業後も、ゼミの教授や先輩、友人との交流は続き、それが力となり現在につながっています」と語る阪部さん。合格が分かる直前に同じゼミの先輩である代表の一人に誘われ現在の会社に入りました。「『ほはばを日本一の税理士法人に』という尊敬すべき代表の力になり、いつか二人を超えられる存在になりたい」。

顧客目線を大切に信頼関係を築いてきた阪部さんは税理士を志す人に「時間がかかってもあきらめず自分を奮い立たせて頑張ってください」と、熱く語ってくれました。

ある1日の
スケジュール

8:00 出社
8:50 朝礼
9:00 始業
顧客との面談のために外出のほか
社内で資料確認、申告書、決算書の作成作業など
12:00 昼食・休憩
13:00 顧客との面談のために外出のほか
社内で資料確認、申告書、決算書の作成作業など
21:00 業務終了



ペーパーレスのため、作業はパソコンと電卓で、手帳はスケジュール管理に。



Licensed tax accountant

VIVA!!

学び易



化学生命工学部

「機器分析化学研究室」

川崎英也 教授

ナノテクノロジーの研究を通じて「社会人基礎力」を修得。

微細な世界から広がる壮大な可能性。

「ナノ粒子」をテーマに基礎から応用までを研究します。

物質をナノメートルサイズまで細かくすると、物質は元来と異なる性質を持つようになります。その変化から生まれるのが「ナノ材料」。中でも川崎英也教授の研究室は1nm(10億分の1メートル)サイズの「ナノ粒子」を研究しています。「新しい機能は、新しい材料の創成から」の考えの下、今までにない新しいナノ粒子を化学的に合成。バイオ・医療や電子・エネルギー分野での新たな応用を目指しています。

金ナノ粒子(クラスター)のバイオ医療応用と、銅ナノインクを利用した「プリントドエレクトロニクス(=PE)」の2つが研究の大きなテーマ。通常の黄金色と異なり金ナノ粒子は赤色で、ステンドグラスや薩摩切子の赤色はこの金ナノ粒子特有の性質から成り、この現象を用いて検査試薬など病気診断や環境有害物質を検出するセンサーができるそうです。また、発光を示す1nmまで小さくした「金クラスター」と呼ばれる金ナノ粒子は、がん腫瘍部の特定に活用。光照射により発生する活性酸素は、がん細胞や歯周病菌を死滅させる新しい治療法への応用が考えられ、実際に学外と共同研究を進め、実用化を含め確実に成果を上げています。もう一つは、現代生活で欠かせない電子回路に関わる技術PEのための研究。多くの工程と設備投資を要し、材料やエネルギーの大量消費と、環境負荷物質の発生が課題となっている従来の「フォトリソグラフィ」に代わる次世代技術の確立を目指し、銅ナノインクの開発・改良に取り組んでいます。融点の低下で可能となる高分子フィルムや紙への配線の印刷。成功すれば省エネルギーで軽量、曲げることもできるフレキシブル性を持つ電子機器の実現に近付きます。現在、銅ナノインクのPEへの応用も企業と実用化研究を進めています。

学外との連携も多い機器分析化学研究室。学問、実社会、産業界の接点に位置することから、専門知識だけでなく「社会人基礎力」の修得が可能になるのです。



神崎真衣さん(理工学研究科M1生)

装置が充実し、先生の知識が豊富なのでとても勉強になります。研究の成果はすぐに出ませんが、だからこそ面白いのだと思います。この研究室を選ぶ人は、思ったような結果が出なくてもくじけず頑張してほしいですね。



山本真希さん(理工学研究科M1生)

作業は地味ですが、大きな目標に向けて課題を1つずつ達成していくことが楽しい。私の研究している金クラスターなど最先端の研究は未知の部分が多いので、そういう部分に面白さを感じる人に向いていると思います。



化学生命工学部
川崎英也 教授

最先端技術の製品に搭載される、新しい機能の実現に必要な不可欠な新しい「素材」の一つ「ナノ材料」。その研究過程では予想外の出来事もあるでしょうが、自分で考え、方法論を駆使し、努力と忍耐で、21世紀の科学技術の柱となる「ナノテクノロジー」にぜひ、チャレンジしてほしいと思います。



なるほど・ザ・関大!

これが時代を先導する関大の研究力だ!

さまざまな分野で活躍目覚ましい関西大学の研究力。

世界初、業界初、史上初など新しいモノを次々と生み出す関大が誇る「研究力」を紹介します。

世界初!

文字通りウェアラブルなヒューマン マシンインターフェイスの開発に成功。



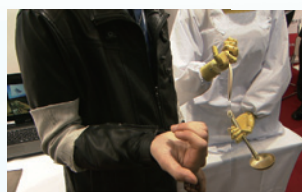
システム理工学部
田貫佳郎 教授

眼鏡型、時計型のウェアラブルデバイスを超えるものが、帝人(株)と共同開発した圧電性繊維で実現できないか?

日本の着物で培われた伝統技術と最先端な圧電性高分子技術により実現。

帝人株式会社とタッグを組み、
人の動きを感知できる生地
「圧電ファブリック」を開発!

「圧電ファブリック」は、田貫教授のチームが開発したテクノロジーと帝人の技術が融合し、生まれました。人の動作データの取得が可能となったこの生地(衣服)を着用すれば、さまざまな動きのデータ収集ができます。このデバイスはテレビ、新聞をはじめ国内外の多数のマスコミに取り上げられました。



第1回ウェアラブルEXPO
(2015年1月14日~1月16日 東京ビッグサイトにて)

動作データの収集、再現で幅広い場面での活用を。無限に広がる可能性!

取得したデータは、今後、医療現場での遠隔操作による手術や介護、伝統工芸などの職人技の可視化と保存、そして危険な地域や宇宙開発での活動など、さまざまな分野での応用が期待されます。

新発想!

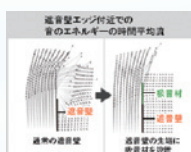
30年前の発見を新しい「遮音」の発想 『エッジ効果抑制理論』へと昇華。



環境都市工学部
河井康人 教授

趣味の音楽に導かれ建築音響の理論解析の道へ。
学生時代に発見した現象をどのように応用できるのか?

「プレート板に音波を当てると板の表裏で音圧に大きな差が生じ、その影響から板の境界付近では音を伝える空気粒子が大きくなる現象に気付いて以来、その応用について考え続けていました。

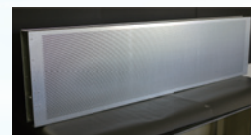


発見から30年を経て学生との研究でたどり着いた
「エッジ効果抑制理論」!

2009年頃、学生と進めていた遮音壁の研究で、ついに30年前の発見が実を結びます。プレート板のエッジ部分の振動を抑えることで騒音の低減につながるのではという発想が生まれました。

青空の見える高速道路や光あふれる建設現場。常識を覆した「遮音装置」が製品化!

河井教授の「エッジ効果抑制理論」から開発・製品化されたのが「デュラカームE-fX®」。小型で軽量ながら高い遮音効果を発揮し、高速道路では従来の遮音壁に比べ高さを約3分の1抑えられるため天空率がアップします。今後のさらなる応用にも期待がもたれます。



遮音壁用先端改良型遮音装置「デュラカームE-fX®」

新食感!

『接着タンパク質含有エキス』の使用で 今までにない新たな味わいを創出。



化学生命工学部
河原秀久 教授

きっかけは鍋底に張り付いたエノキタケ。
新しい天然素材の開発につながるのでは?

河原教授の天然素材工学研究室が企業と開発した「接着タンパク質」は加工食品の物性に影響する素材。この新しい素材は、鍋料理の後の偶然の「気づき」にヒントを得て生まれたのです。

素材と学生のアイデア、そして白/ハト
食品工業との連携が生み出した新商品
「おいもぬくりパン」!

昨年12月に商学部の学生が提案した新素材を活用した事業アイデア。それを基に白/ハト食品工業が商品化したのが、らぼっぽベーカリーで購入可能な新食感がおいしい「おいもぬくりパン」です。



誰もが喜び安心・安全でおいしい食品の開発に。今後の商品展開にも期待大!

「おいもぬくりパン」は、接着タンパク質をパン生地混ぜ込むことで喉通り良い柔らかな仕上がりとなっているため、誤嚥を防ぐ効果も期待できます。つまり介護食やベビーフードなど幅広い年齢層に楽しんでもらえる優秀なパンなのです。

史上初!

注目の新型蓄電池『イオン液体電池』が 宇宙空間での充放電を実現。



化学生命工学部
石川正司 教授・山縣雅紀 准教授

揮発成分がなく真空でも液体として
安定なイオン液体なら、宇宙空間で
そのまま使えるのではないかと?

従来の蓄電池は揮発性の電解液が使われているため、宇宙空間のような真空状態では電解液が気化し、電池の劣化、破裂を引き起こします。そこで揮発成分のないイオン液体に着目したのです。

関西大学で生まれた次世代蓄電池が宇宙へ!

石川正司教授と山縣雅紀准教授が開発した次世代蓄電池「イオン液体リチウム二次電池」が、小型衛星「ほどよし3号」に搭載され、2014年6月に打ち上げられました。その後、この電池の地球周回軌道上での動作実験に成功、史上初の快挙を成し遂げました。



(写真提供: 東京大学中須賀真一教授)

極限状態でも安全で信頼性の高い電池、宇宙だけでなく民生分野での実用化に期待!

安全性が高い上に、一切の劣化防止の補強が不要であるため、宇宙機の設計に大きな変革をもたらすと期待されています。宇宙での実証成功は実用化への第一歩であり、今後は電気自動車の普及や自然エネルギー利用促進への貢献が期待されます。



社会学部 3年次生

伊東 遼太さん

何かを成し遂げたいなら、努力も勉強も惜しみなく。



家庭教師W-ing 授業風景

大学最初の夏休みが終わるころ、伊東遼太さんはふと何かを始めようと思い立ったと言います。資格取得なども考えたそうですが、最終的には“起業”の道を選ぶことにしました。しかし「いざ起業に焦点を合わせると、今度はその方法論が分からない」。そこでビジネス塾に通い、会計学、金融、マーケティングなどを学んだ後、資金調達や人材募集の準備をし、1年次の12月には、小学生から浪人生までを対象とした“家庭教師W-ing”や大学生・社会人が対象の“マンツーマン英会話W-ing”を起業しました。

伊東さんはビジネスに対して情熱的でありながらも冷静です。「ビジネスであるからには利益を出す。有料だからこそ質の高いものを提供する」そして「その実現にはどうしても経営の勉強が必要になります」と語ります。利益を残せず、損益をメンバーが負担している学生団体などを多々見てきたこともあり、学生であってもサービス、団体、メンバーを守るためにビジネスの勉強はすべきだと語ります。ビジネスを通して営業の素晴らしさを知り、誰でも無料で参加できる営業教育機関「L-R」も2015年の2月に創設。自身を振り返ると、サークル6団体に所属していたことや1年次生のころに思いっきり遊んでいたことは人脈づくりなどにとても役立ちました。大学の環境はとことん利用すべきですが、大学の先輩の声のみで進路の決断や判断をせず、自分で自分を守るためには、“日々の勉強”は絶対に必要だと言います。毎週月曜日に開かれる「L-R」の勉強会は、大学生にも分かりやすい内容になっているそうです。

経営理念は「世の中にいい人材を輩出していく」。ここでの「いい人材」とは、主体的に問題解決ができる人間を言います。「W-ing」の運営では、講師と生徒、双方の壁を取り除くために、日報制度を採用入れ、毎回授業がどうであったか、問題点を発見・検証しながら是正していきます。そのことで、より良い人材が育ち、顧客からは満足と高評価を得られるのだとか。

「“家庭教師W-ing”の講師になればビジネスのノウハウを身に付けた私との打ち合わせなど、きっといい経験になると思います」。そして続けて、「今、講師も生徒も募集中です。弟さんや妹さん、知り合いの方などいればぜひ。それから英会話の講師陣は京阪神の優秀な留学生がそろい、大手よりリーズナブルなのでお勧めです」と、伊東さんは経営者としての顔でしっかりPRを忘れませんでした。

次回(10月号)は、伊東さんからのご紹介でラオスの教育支援を行っている学生ボランティア団体「Infinite Connection」の副代表 岡崎里奈さん(社3)が登場。お楽しみに!



Ryota Ito

平成26年度 学校法人関西大学 決算の概要

— 創立130周年に向けた新たな挑戦 —

この伝統を、超える未来を。



学校法人関西大学 理事長 池内 啓三



1 はじめに

平成26年度決算は、常任理事会の審議を経て、理事会（平成27年5月14日）で議決・承認され、評議員会（平成27年5月28日）に報告いたしました。

明治19年に、関西法律学校として大阪の地に誕生した関西大学は、13の学部、15の大学院研究科（3専門職大学院を含む。）及び留学生別科を有する大学と、幼稚園から高等学校までの8つの併設校をあわせて約35,000人の学生生徒等を擁する21世紀型総合学園となり、これまでに巣立った校友は44万人にのぼりました。平成28年度には創立130周年の佳節を迎えますが、記念事業として、千里山キャンパスにおける新アクセス整備や次世代グローバルリーダー育成のためのプログラム開発など、諸事業を展開し、「この伝統を、超える未来を。」への挑戦に、全構成員が総力をあげて取り組んでまいります。

本学は、長期行動計画のひとつに、「21世紀型総合学園にふさわしいキャンパスの整備・充実」を掲げ、「サテライトキャンパスの新設や天六キャンパス等を含めた遊休地の活用策の検討」について鋭意検討を続けてきました。その結果、天六キャンパスを売却し、交通至便な大阪市北区鶴野町に土地と建物を取得して、梅田キャンパス開設事業を展開することが決定し、今後は創立130周年記念事業として推進していくことになりました。同キャンパスにおいては、本学が有する知的資源を社会に還元すると同時に、天六キャンパスが長らく果たしてきた社会人教育の伝統を今日的に継承します。また、11月には、大阪市内における教育・研究活動およびキャリア支援に関わる拠点となる梅田サテライト・オフィスを開設しました。

大学を取り巻く環境は、従前に増して急速に変化し、各大学は新しい時代の要請に応えた学部・学科、プログラム等を見直し、特色ある教育活動を展開するなど、国内外での大学間競争が激化しております。こうした中、本学は、「社会を見つめ、変化に挑む。『考動』する関大人が世界を拓く。」を長期ビジョンに掲げ、平成26年度は次の「2 事業の概要」に示す取り組みを行いました。

本学が永続的に発展・成長していくためには、教育研究活動を支える財政基盤の安定が不可欠です。今後も、財政の長期安定化を目指し、

さらなる努力を重ねてまいりますので、みなさま方のご理解とご支援を賜りたく存じます。

2 事業の概要

平成26年度に実施した事業のうち主なものは、次のとおりです。

(1)教育研究活動

ア 人間健康研究科修士課程の開設

平成26年4月に人間健康研究科修士課程を開設しました。健康運動指導者や体育・スポーツの指導者、地域福祉の実践者の育成、あるいは学際的かつ実践的視野を持った研究者を育成し、現代社会が直面する課題に正面から取り組みます。

イ 「次世代グローバルリーダー」育成に向けた新たな国際化教育プログラムの推進

平成26年4月に、2つの国際化教育プログラムを開設し、共通教養科目として設置しました。

「KUGF (Kansai University Global Frontier) プログラム」では、5つのモジュールと異文化対応能力を練達する「国際教養科目群」を設け、英語による講義を42科目開講しました。また、「国際協力サービスラーニングプログラム」では、「実践科目群」の中に講義科目・実習科目を新設し、「理論」と「実践」が連環した「国際貢献型体験学習」を実施しました。キャンパスの国際化と考動力あふれる次世代グローバル人材の育成を推進します。



ウ 総合図書館内にラーニング・コモンズの設置

平成27年4月に「総合図書館ラーニング・コモンズ」を開設しました。平成26年度文部科学省「私立大学等教育研究活性化設備整備事業」及び「私立大学等改革総合支援事業」の採択を受けて、総合図書館1階の一部を改修し、グループワークや課題解決に向けた議論など、学生の能動的な学修を支援します。



エ 文部科学省補助金などの獲得

平成26年度も、教育・研究の質的向上を目指して、文部科学省が募集する各種の補助金プログラム等に申請しました。

教育分野では、文部科学省「大学教育再生加速プログラム」に「21世紀を生き抜く考動人<Lifelong Active Learner>の育成」が採択されました。初年次教育と専門教育とを有機的に接続する授業科目の開発等による考動力の成長・確認・再生を可能とする場の構築や、考動力の評価指標、学修行動・到達度調査方法の開発等により学修成果を検証し、教育改善・学修支援に反映させる取り組みを行います。

また、文部科学省の委託事業では、「高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム」に、「海外子会社の経営を担う人材を養成する大学院教育プログラム」が採択されました。ASEAN進出企業の現地子会社で経営を担う予定の人材に対し、他の機関が行うセミナー等と補完的な教育を行うもので、7社22名の社会人が受講しました。

研究分野では、「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」において、ソシオネットワーク戦略研究機構を申請母体とする新たな研究プロジェクト2件が選定を受け、平成26年度は13件のプロジェクトが先端研究を推進しました。本学は平成20年度の募集開始以来21件の採択を受けており、全国の私立大学の中で、常に第1位の実績を誇っております。

オ 梅田サテライト・オフィス（キャリアセンター梅田オフィス・心理臨床センター梅田カウンセリングルーム）の開設

平成26年11月、大阪市北区の梅田スクエアビルディング13階・14階に「梅田サテライト・オフィス」を開設しました。13階に設置した「キャリアセンター梅田オフィス」では、すべてのキャンパスで学ぶ学生が効率的に安心して就職活動を行えるよう、大学として力強く支援します。14階に設置した臨床心理

専門職大学院の附置施設「心理臨床センター梅田カウンセリングルーム」では、来談型カウンセリングサービスに加え、梅田に立地する特性を活かし、市民や企業等への総合的な心理臨床サービスを展開しています。また、本学が開設を支援した「弁護士法人あしのは法律事務所」が同フロアに開所し、法科大学院から委託を受けた正課科目の運営や修了生への就職支援などを実施しています。

これに伴い、中之島センターは平成27年3月末で閉鎖しました。

カ 就職状況・キャリア形成支援について

平成26年度は、円安に伴う輸出産業の復調、株高による国内消費の盛り上がり等による緩やかな景気回復などのさまざまな要因により、企業の採用意欲は前年度を上回る高まりを見せました。大手企業の採用も増加傾向にあり、本学学生の就職率は97.3%となり、平成25年度を1.0%上回りました。

また、エクステンション・リードセンターでは、英語、公務員、司法、会計職、SPI試験対策、そのほか資格講座などの13講座を開講し、受講生は延べ3,328名となり、宅地建物取引主任者、総合旅行業務取扱管理者、色彩検定1級などの各種資格試験で全国平均合格率を上回りました。

(2)教育研究環境の整備充実関係

ア 「天六キャンパス」の売却及び「梅田キャンパス」の取得

昭和4年に開設した「天六キャンパス」では、長らく夜間教育が行われ、数多の優れた人材を育成しました。平成6年度の第2部の千里山キャンパスへの全面移転後は、その活用策について鋭意検討を続けてきましたが、同キャンパスを売却し、大阪市北区鶴野町の土地と同地に建設される建物を新たに取得することになりました。

新拠点となる「梅田キャンパス」は、平成28年9月に開設する予定です。

イ 第4学舎第2実験棟の竣工

昭和51年に建設した第4学舎第2実験棟の老朽化が著しいため建替え工事を行いました。平成26年9月に竣工した新たな実験棟は、鉄骨造、地上4階地下1階、延床面積3,901.71㎡で、研究室8室、個人研究室8室、共同化学実験場2室、テクノサポートオフィスを配置しました。

【第4学舎第2実験棟】



ウ 第3学舎耐震改修及びリノベーション工事の実施

昭和43年に建設された第3学舎は、耐震性能が新耐震基準に満たないため、RC壁41箇所及び鉄骨ブレース48箇所を増設する耐震補強工事を行い、併せて教室の内装や設備のリニューアル等を行いました。

エ 第4学舎耐震改修及びリノベーション工事の実施

昭和44年に建設された第4学舎2号館(研究棟)についても、耐震性能が新耐震基準に満たないため、RC壁37箇所、鉄骨ブレース85箇所の増設及び柱補強を28箇所行う耐震補強工事を行い、併せて内装や設備のリニューアル、エレベーターの更新などを行いました。加えて、ガス発電機設備を新設し、停電時におけるバックアップ電源として機能するシステムを構築しました。

(3) 創立130周年記念事業関係

平成28年度に迎える創立130周年に向け、記念事業及び募金事業を推進する事務組織として「創立130周年記念事業・募金事務局」を設置しました。

「関西大学創立130周年記念事業募金」については、募金目標額を20億円(所要資金総額40億円)、募集期間を平成26年6月1日から平成29年3月末迄と定め、募金活動を開始しました。多くの方々にご賛同をいただき、平成27年3月末現在の募金申込状況は約6億円(達成率30.86%)となりました。インターネット募金のほか、税制改革に伴う寄付金の減免税措置の拡充などを積極的にPRLし、継続して募金活動を推進してまいります。

また、記念事業については、前述の「梅田キャンパスの開設」を大要(項目)に加え、その所要資金は天六キャンパスの売却収入から充当することになりました。そのほか、創立130周年記念特別研究費の創設、図書館創設100周年記念事業などが、創立130周年記念事業の一環として行われました。

3 収支計算書

平成26年度決算書をはじめ、関西大学の財務情報は本学ウェブサイトで

学校法人は、予算によって執行された結果である決算について、文部科学省令の「学校法人会計基準※」に基づき、財務計算に関する書類として、「資金収支計算書」、「消費収支計算書」、「貸借対照表」とそれぞれの内訳表あるいは明細表の計算書類を作成することになっています。

「資金収支計算書」は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入・支出の内容を明らかにし、かつ、支払資金の収入・支出のてん末を明らかにするものです。資金の動きのすべてが計算の対象となります。

「消費収支計算書」は、当該会計年度における消費収支の均衡状態と、その内容を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示すものです。

「貸借対照表」は、学校法人の一定時点(決算日)における資産、負債、

基本金、消費収支差額の財政状態を示すものです。

「財産目録」は、「貸借対照表」を基準にして組み替えて作成したものです。

「監査報告書」には、私立学校法第37条第3項第3号に基づく監事による「監事監査報告書」および私立学校振興助成法第14条第3項に基づく監査法人による「独立監査人の監査報告書」があります。

ここでは紙幅の関係上、計算書類の総括表のみ掲載しておりますが、「関西大学ウェブサイト」に財産目録などの詳細な財務情報を掲載しておりますので、ご覧ください。

【URL:<http://www.kansai-u.ac.jp/zaimu/>】

※平成27年度からは、学校法人会計基準の改正に伴い、新しい様式で計算書類を作成します。

4 収支決算の概要

(1) 資金収支決算

平成26年度資金収支決算は、12ページに掲載の「資金収支計算書(総括)」のとおりです。

資金収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、補助金収入などの法人に帰属する収入のほか、前受金収入なども含め、572億2,701万300円となりました。

資金支出は、教職員の人件費、教育研究活動および法人の運営に必要な諸経費、施設設備費のほか、借入金返済などの支出を含め、565億215万1,914円となりました。この結果、収支差引き7億2,485万8,386円の収入超過となり、これに前年度繰越支払資金132億6,956万9,407円をあわせた結果、次年度繰越支払資金は、139億9,442万7,793円に増加しました。

(2) 消費収支決算

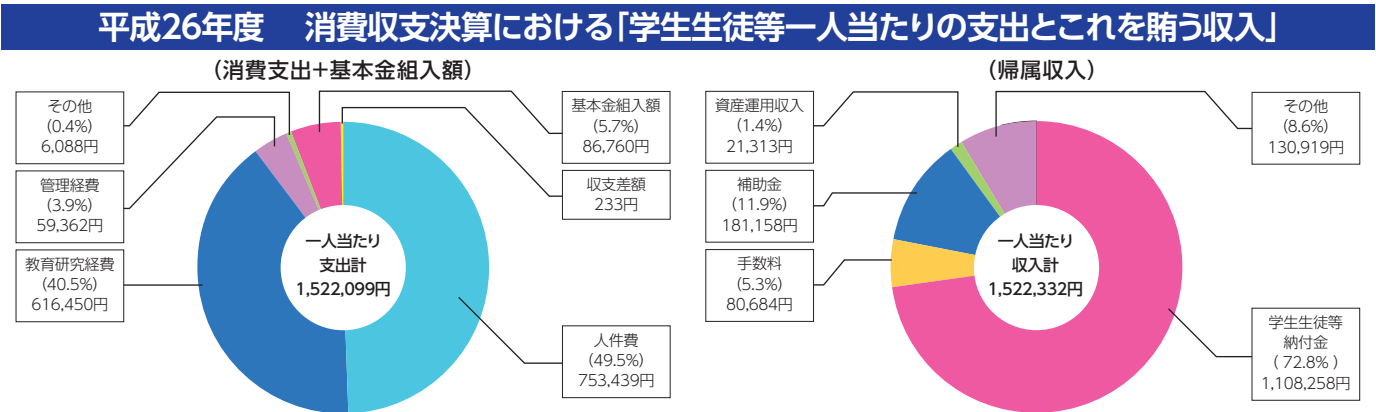
平成26年度消費収支決算は、12ページに掲載の「消費収支計算書(総括)」のとおりです。

帰属収入は、学生生徒等納付金、手数料、補助金などの法人に帰属する負債とならない収入で、519億4,804万7,685円となりました。また、基本金組入額は、29億5,914万7,035円となりましたので、帰属収入から基本金組入額を控除した消費支出に充当することができる消費収入は、489億8,890万650円で、予算に対し24億4,743万8,650円の増となりました。

一方、消費支出は、教職員の人件費、教育研究活動および法人の運営に必要な諸経費で、489億8,095万7,291円となりましたので、平成26年度決算における消費収支の均衡状況は、794万3,359円の消費収入超過となりました。この結果、翌年度繰越消費収支差額は、前年度繰越消費支出超過額が415億3,917万7,062円でありましたので、基本金取崩額3億円を減算し、412億3,123万3,703円を翌年度繰越消費支出超過額として計上することが確定しました。

(3) 貸借対照表

平成26年度末(平成27年3月31日)現在の資産、負債、基本金、消費収支差額の財政状態を示しています。



(注) 1 (消費支出+基本金組入額)および帰属収入の決算額を、科目ごとにそれぞれ学生数34,124人(大学院・学部・留学生別科・高等学校・中学校・小学校・幼稚園の学費納入者合計)で除して、学生生徒等一人当たりの平均値を示している。
2 「基本金組入額」とは、校地、校舎、機器備品、図書などの取得、あるいは、そのための借入金の返済、または、将来取得のための積立金などの主として資本的支出に充てる額である。

資金収支計算書(総括) 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位 円)							
支出の部				収入の部			
科 目	予算	決算	差異	科 目	予算	決算	差異
1 人件費支出	25,186,005,000	25,755,744,108	△ 569,739,108	1 学生生徒等納付金収入	37,406,487,000	37,806,954,734	△ 400,467,734
2 教育研究経費支出	14,401,976,000	15,097,968,448	△ 695,992,448	2 手数料収入	2,697,660,000	2,767,503,980	△ 69,843,980
3 管理経費支出	1,735,534,000	1,860,370,734	△ 124,836,734	3 寄付金収入	600,000,000	735,170,584	△ 135,170,584
4 借入金等利息支出	80,218,000	61,255,033	18,962,967	4 補助金収入	5,978,085,000	6,181,488,339	△ 203,403,339
5 借入金等返済支出	1,037,090,000	1,063,490,000	△ 26,400,000	5 資産運用収入	682,428,000	702,514,543	△ 20,086,543
6 施設関係支出	5,625,673,000	5,514,856,452	110,816,548	6 資産売却収入	649,550,000	1,765,105,000	△ 1,115,555,000
7 設備関係支出	1,088,511,000	1,546,166,412	△ 457,655,412	7 事業収入	1,001,792,000	1,025,592,669	△ 23,800,669
8 資産運用支出	3,445,809,000	4,466,636,785	△ 1,020,827,785	8 雑収入	1,255,555,000	1,472,863,816	△ 217,308,816
9 その他の支出	3,092,942,000	2,771,688,409	321,253,591	9 借入金等収入	2,000,000,000	2,000,000,000	0
	※(493,255,000)			10前受金収入	6,703,873,000	7,058,892,388	△ 355,019,388
10 予備費	6,745,000	—	6,745,000	11その他の収入	4,936,383,000	4,578,478,344	357,904,656
11 資金支出調整勘定(小計)	△ 1,867,585,000	△ 1,636,024,467	△ 231,560,533	12資金収入調整勘定(小計)	△ 8,096,175,000	△ 8,867,554,097	771,379,097
12 次年度繰越支払資金	(53,832,918,000)	56,502,151,914	△ 2,669,233,914	13前年度繰越支払資金	(55,815,638,000)	57,227,010,300	△ 1,411,372,300
	15,252,289,000	13,994,427,793	1,257,861,207		13,269,569,407	13,269,569,407	△ 407
支出の部 合 計	69,085,207,000	70,496,579,707	△ 1,411,372,707	収入の部 合 計	69,085,207,000	70,496,579,707	△ 1,411,372,707

(注) 1 予備費の使用及び予算の流用を含む。
2 ※印の(493,255,000円)は、予備費500,000,000円から教育研究経費支出、管理経費支出及び施設関係支出に使用した額を示す。

消費収支計算書(総括) 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位 円)							
消費支出の部				消費収入の部			
科 目	予算	決算	差異	科 目	予算	決算	差異
1 人件費	25,190,861,000	25,712,660,260	△ 521,799,260	1 学生生徒等納付金	37,406,487,000	37,806,954,734	△ 400,467,734
2 教育研究経費	20,391,086,000	21,056,029,212	△ 664,943,212	2 手数料	2,697,660,000	2,767,503,980	△ 69,843,980
3 管理経費	1,917,296,000	2,044,557,450	△ 127,261,450	3 寄付金	728,000,000	853,859,222	△ 125,859,222
4 借入金等利息	80,218,000	61,255,033	18,962,967	4 補助金	5,978,085,000	6,181,488,339	△ 203,403,339
5 資産処分差額	92,181,000	106,279,336	△ 14,098,336	5 資産運用収入	682,428,000	702,514,543	△ 20,086,543
6 徴収不能引当金繰入額	0	0	0	6 資産売却差額	21,495,000	1,136,956,665	△ 1,115,461,665
7 徴収不能額	0	176,000	△ 176,000	7 事業収入	1,001,792,000	1,025,592,669	△ 23,800,669
	※(357,848,000)			8 雑収入	1,255,555,000	1,473,177,533	△ 217,622,533
8 予備費	142,152,000	—	142,152,000	帰属収入合計	49,771,502,000	51,948,047,685	△ 2,176,545,685
消費支出の部合計	47,813,794,000	48,980,957,291	△ 1,167,163,291	基本金組入額合計	△ 3,230,040,000	△ 2,959,147,035	△ 270,892,965
当年度消費収入超過額		7,943,359	△ 7,943,359	消費収入の部合計	46,541,462,000	48,988,900,650	△ 2,447,438,650
合 計	47,813,794,000	48,988,900,650	△ 1,175,106,650	当年度消費支出超過額	1,272,332,000	1,272,332,000	0
当年度消費収入超過額		7,943,359		合 計	47,813,794,000	48,988,900,650	△ 1,175,106,650
当年度消費支出超過額	1,272,332,000						
前年度繰越消費支出超過額	41,539,177,000	41,539,177,062					
基本金取崩額	300,000,000	300,000,000					
翌年度繰越消費支出超過額	42,511,509,000	41,231,233,703					

(注) 1 予備費の使用及び予算の流用を含む。
2 ※印の(357,848,000円)は、予備費500,000,000円から教育研究経費及び管理経費に使用した額を示す。

貸借対照表 平成27年3月31日

(単位 円)				
科 目	平成26年度末	平成25年度末	増 減	
資産の部				
固定資産	196,313,188,937	192,773,086,922	3,540,102,015	
有形固定資産	115,465,454,394	114,609,478,127	855,976,267	
その他の固定資産	80,847,734,543	78,163,608,795	2,684,125,748	
流動資産	17,238,185,297	16,451,825,572	786,359,725	
資産の部 合 計	213,551,374,234	209,224,912,494	4,326,461,740	
負債の部				
固定負債	19,807,743,228	19,081,447,076	726,296,152	
流動負債	10,671,471,470	10,038,396,276	633,075,194	
負債の部 合 計	30,479,214,698	29,119,843,352	1,359,371,346	

科 目	平成26年度末	平成25年度末	増 減	
基本金の部				
第1号基本金	201,011,277,212	198,152,986,375	2,858,290,837	
第2号基本金	100,000,000	400,000,000	△ 300,000,000	
第3号基本金	19,908,116,027	19,885,259,829	22,856,198	
第4号基本金	3,284,000,000	3,206,000,000	78,000,000	
基本金の部 合 計	224,303,393,239	221,644,246,204	2,659,147,035	
消費収支差額の部				
翌年度繰越消費支出超過額	△ 41,231,233,703	△ 41,539,177,062	307,943,359	
消費収支差額の部 合 計	△ 41,231,233,703	△ 41,539,177,062	307,943,359	
負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部 合 計	213,551,374,234	209,224,912,494	4,326,461,740	

学部・研究科トピックス

法学部／法学研究科

司法試験の採点実感等の意見を読む

7月といえば定期試験の季節です。皆さんは、どのようなものが高く評価されるかを考えて答案を書いているでしょうか。採点者の考えがよく分かる資料が毎年公表されている「司法試験の採点実感等に関する意見」です。評価される答案はどのようなものかについて採点者の率直な感想（いら立ちかも）が述べられているので、ぜひ一読を勧めます。ちなみに、そこで毎年のように強調されているのが「何が問われているのかを正確に把握し、それに正面から答える」ということです。

（学生相談主事 横田直和教授）

文学部／文学研究科 東アジア文化研究科

Intensive English Programスタート!

文学部では2015年度より学部独自の英語科目を再編し、必修英語クラスでは十分カバーしきれない部分を補いながら、目的に見合ったスキルをさらに伸ばせるようにデザインされた中・上級者向けのIntensive English Programをスタートさせました。コミュニケーションやライティングに特化したクラス、あるいは留学準備や検定試験向けのクラスなどさまざまなクラスがありますので、このプログラムを利用して各自の目的に見合った英語力を身に付けてもらいたいと思います。

（教学主任 小林剛教授）

経済学部／経済学研究科

フレッシュマンセミナーを実施

経済学部では新入生に大学生活に慣れてもらうため、自治会が主体となってフレッシュマンセミナーという合宿を実施しました。本年度も多くの新入生が同セミナーに参加しました。初日はバスで奈良県明日香村へ向かい、石舞台古墳の見学をした後で本学セミナーハウスまでウォークラリーを行い、夜は1年次生と上回生がペアを組み、グループディスカッションを行いました。プレゼンでは1年次生が緊張しながらも議論の成果を発表し、わずか1泊2日の日程でしたが、内容の濃い合宿になりました。

（学生主任 榊原雄一郎准教授）

政策創造学部／ガバナンス研究科

海外英語研修説明会を開催します

政策創造学部では、毎年2月から3月にかけて、ニュージーランド国立ワイカト大学において海外英語研修を実施しています。来年も例年どおり研修を行う予定で、実施に関する説明会は、7月中旬と9月下旬に開催予定です。少しでも関心のある学生は、インフォメーションシステムのお知らせに情報が掲出されますので、詳細を確認して、気軽に足を運んで話を聞きに来てください。研修の参加申し込み期間は、夏季休業明けの9月下旬から10月中旬を予定しています。

（三枝憲太郎准教授）

外国語学部／外国語教育学研究科

「先輩と語ろう」開催

全員が海外で学ぶSAを翌年に控えて、留学先の決定には誰もが頭を悩ませていることでしょう。そんな諸君のために先輩たちが6月～7月頭に「先輩と語ろう」を開催しさまざまな情報・アドバイスを提供してくれます。実体験を交えての「生の声」を聞けるチャンスです。大いに利用して情報を収集しましょう。SAでは自主自立性を尊重し自己解決能力を培い高めることを目標に掲げていますが、縦横のつながりも大切です。学年を越え継承し伝えていく、それがいつの日か良き伝統となることを期待しています。

（玄幸子教授）

システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部／理工学研究科

理工系3学部・理工学研究科の夏

学期末を迎え、7月には「到達度の確認」や「定期試験」によって、皆さんの春学期の学習の成果が試されます。半期の講義を終えて、その全体を把握した上でテキストやノートを読み返せば、よりいっそう理解が深まるでしょうし、新たな気付きや発見があるかもしれません。自身の知識を定着させる絶好の機会と前向きに捉え、準備に努め、万全の態勢で臨んでください。試験が終われば夏休みです。大学院進学を考えておられる皆さんは、8月22日（土）の理工学研究科博士課程前期課程の一般入学試験に向けて、引き続き試験勉強に取り組ま

れることでしょう。社会に出ればなかなか得難い長期の休みですので、これもまた大切な学びの機会と捉え、何らかの目的意識をもって有意義に過ごされることを期待しています。また、夏休み中には「サマーキャンパス」や「サイエンスセミナー」が開催され、多くの小学生、中学生、高校生がキャンパスを訪れます。学部生や大学院生の皆さんにもご協力いただき、さまざまなイベントを通して、理工系の魅力、面白さ、楽しさをアピールしたいと考えています。9月には、第4学舎自衛消防訓練が実施されます。

（環境都市工学部入試主任 松田敏准教授）

各学部・研究科のさまざまな活動や取り組みなど、トピックスや皆さんへのメッセージをお届けします。

商学部／商学研究科

ビジネスプラン・コンペティションKUBICを開催

KUBIC（キュービック）は、商学部の学生によるKUBIC学生実行委員会が、教職員とともに企画・運営するビジネスプラン・コンペティションです。今回で節目となる10周年を迎えます。ビジネスプランの応募件数は毎年増加して、全国規模のコンペティションに成長しました。8月には、厳正な審査をパスして本選会に出場できるプラン（入賞プラン）が決定します。本選会は10月3日（土）の午後、千里山キャンパスBIGホール100で開催します。記念品も用意していますので、ぜひ優勝候補プランのプレゼンテーションをご覧ください。

（横山恵子教授）

社会学部／社会学研究科

A205教室のリニューアルー第3学舎 commons の誕生ー

第3学舎では、2014年度に続き、リノベーション工事を行っています。その一環として、A205教室をリニューアルし、2015年度の春学期から、「第3学舎 commons」として利用できるようにしました。全学的に設けられた複数の機能を有する3つのラーニング・commonsとは異なり、社会学部生と社会学研究科の大学院生を主な利用者とし、授業時間外での主体的学習活動を支援するために設けました。総座席数は32席で、机をいろいろな形に組み合わせることができます。皆さん、ぜひ積極的に活用してください。

（副学部長 川崎友嗣教授）

総合情報学部／総合情報学研究科

関西大学グリーンキャンパスを実施しました

6月14日に、関西大学グリーンキャンパスが実施されました。本年度は学部相談コーナーに加え、映像ボランティア団体「MCS」の協力による学部紹介イベントを開催いたしました。映画撮影体験コーナーなど、映像制作を身近に感じるイベントに200人以上の方にご来場いただきました。

（高槻キャンパスオフィス）

社会安全学部／社会安全研究科

成績優秀者を表彰



成績優秀者の表彰を各学年4月に行いました。本学部では、勉学に励んだ結果として優秀な成績を修得することを評価しており、奨学金の推薦、ゼミ配属、大学院社会安全研究科入試の筆記試験、企業への推薦などにおいて成績が考慮されることを学生に周知し、毎年、表彰しています。

（亀井克之教授）

専門職大学院トピックス

臨床心理専門職大学院

実践課題の解決に向けて

臨床心理専門職大学院では修士論文は書きません。臨床実践で来談者と向き合い、面接を行うためには多くを学ばなければならず、別に研究論文を完成させるのは困難だからです。しかし、授業の中にはプラクティカル・ソリューション(PS)というゼミ形式の科目があり、実践的課題の解決を研究しています。今年の池見PSでは、院生たちは「青空フォーカシング」という新しいメソッドの開発研究に取り組んでいます。心理療法とマインドフルネス、青空瞑想、慈悲瞑想など仏教瞑想を組み合わせたもの。院生自ら体験を深めてメソッドを磨き、心理検査法で効果を検討し、外部被験者の効果測定を行います。新しい方法を研究し、世界に発信するのは大学院らしい仕事です。

（池見陽教授）

併設校トピックス

関西大学中等部・高等部

第6回体育祭

5月31日、高槻ミューズキャンパスで中等部・高等部合同で第6回体育祭が開催されました。クラスごとにデザインされたTシャツは青、赤、黄の3色。プログラムにも21クラスのTシャツデザインが見事に反映され、6学年の生徒が学年を乗り越えた縦割チームで青団、赤団、黄団に分かれ、優勝を争いました。

たくさんの見どころがある中での圧巻は応援合戦。関西大学応援団から連日にわたり直接指導を受けた中等部・高等部応援団。昨年度の関西大学女性応援団長同様、黄団は女子生徒が応援団長。それぞれの団長は吹奏楽部の演奏に合わせ団をリードし、全校生徒からはアンコールの声もあがり、生徒に加え、生徒保護者と教職員が心一つになった1日でした。

（中等部教頭 櫻井譲）

Attention 大学からの重要なお知らせ

初めて試験を受ける1年次生必見!

「定期試験(筆記試験)」「到達度の確認」の注意事項・受験心得

① 学生証は必需品!

学生証がない場合は、受験できません。

○紛失した場合:再発行の手続きを。

教務センター、または各キャンパス事務室にて。

○試験当日に忘れた場合:「受験許可証」の発行を。

教務センター、各学舎授業支援ステーション、または各キャンパス事務室にて。

② 遅刻は厳禁!

授業も試験も遅刻は厳禁。受験できない場合もあります。また交通機関の遅延など、不測の事態にも対応できるよう、早めの通学を心掛けてください。

③ 試験前の確認!

通常授業と教室が異なったり、同じ科目でも学籍番号によって、教室が分かれている場合があります。

○学籍番号・氏名を記入するため、ボールペンは必須です(ただし、消せるボールペンは使用不可)。

○携帯電話・スマートフォン等は時計として使用できません。

④ 不正行為には厳正に対処します!

不正行為をした場合は、春学期試験ですでに受験した科目は全て無効になり、残りの科目も一切受験できません。また、答案の持ち帰り、故意に学籍番号・氏名を偽った場合も不正行為と見なされます。

⑤ 病気など正当な理由で受験できない場合は・・・

医師の診断書など証明書がある場合は、「追試験」・「到達度の確認」に相当する学力確認を受けることができます(受験料1,000円)。教務センター、または各キャンパス事務室で手続きしてください。

⑥ 成績発表の日時・確認方法

インフォメーションシステムで発表します。詳細は「試験システム」等で確認してください。



関大トピックス

第8回「大学は美味しい!!」フェアに出品しました

5月28日～6月2日、高島屋新宿店において、「大学は美味しい!!」フェアが開催されました。

本学からは、「おいもぬくもりパン」「和ne チャージS(わんちゃーじえす)」「但馬の焼肉のたれ」「但馬トマトハバネロドレッシング」「やぶマヨ」「KUUDLE 関通(くーどるかんめん)」の6点を出品。「おいもぬくもりパン」は、化学生命工学科の河原秀久教授が開発したエノキタケ由来の接着タンパク質エキスをを用いた、乳幼児から高齢者まで家族が一緒に食べられることをコンセプトに開発されたパンです。商学部の学生チームが商品企画・ネーミングを行い、白ハト食品工業株式会社が製造を担当しました。

期間中は、日本全国の大学から、研究や地域との取り組みの中から生まれたいとおし商品が並び、連日、多くの来場者で盛り上がりしました。



おいもぬくもりパン



和ne チャージS



やぶマヨ



但馬トマトハバネロドレッシング

但馬の焼肉のたれ



KUUDLE 関通



当日の様子

グランフロント大阪に本学の展示エリアを設置しました

グランフロント大阪の北館「ナレッジキャピタル The Lab.」内の展示エリア「アクティブラボ」2階に、2015年4月から1年間、本学の展示エリアが設置されています。

4月29日からは関西大学・社会的信頼システム創生センター(STEP)による「元禄時代の大坂の姿をよみがえらせるテクノロジー×アートのチカラ」が展示されました。本学所蔵の絵巻物「浪花及瀬川沿岸名勝図巻」(大岡春卜作)を、日立製作所の超高精細デジタル化技術を用いて映像化し、大画面で公開。タッチパネルに実際に触り、拡大・縮小して楽しむ来場者の姿が見られました。

7月1日午後からは、ノーマン・D・クック教授らによる「3次元錯視立体トリックアート」が展示される予定です。梅田でショッピングの合間にも、ぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



【第38回総合関関戦を開催】

6月11日～13日の3日間、関西大学と関西学院大学の体育会が良きライバルとして親睦を深める第38回総合関関戦が、関西学院大学上ヶ原キャンパスで開催されました。

過去6年連続で敗戦を喫しており、今年のテーマ「轟」を胸に、必勝を期して挑んだ関西大学体育会。相撲部が9年ぶりの勝利を果たすなど、各体育会クラブが健闘しましたが、総合成績11勝20敗3分けと、今年も勝利をつかみ取ることはできませんでした。



写真提供: 関大スポーツ編集局

体育会サッカー部の前川黛也さんがユニバーシアード競技大会日本代表に選出されました

体育会サッカー部の前川黛也さん(人3)が、第28回ユニバーシアード競技大会の日本代表に選出されました。

ユニバーシアード競技大会は、国際大学スポーツ連盟(FISU)主催で行われる学生対象の国際総合競技大会で、2年ごとに開催されています。「ユニバーシアード」という名称は、「大学(University)」と「国際オリンピック(Olympiad)」に由来。第28回を迎える今年は、韓国・光州で開催します。

7月2日(木)から開幕する同大会で、前川さんはゴールキーパーとして2大会ぶりの優勝を目指します。



体育会サッカー部の前川黛也さん
写真提供: 関大スポーツ編集局

千里山キャンパスに新たなアクセス・エリアを創出

創立130周年記念事業の一環として、阪急関大前駅北口の東側に、千里山キャンパスへの新たなメイン通路を開通します。通路にはエスカレーターや憩いの広場を設け、植樹により緑のキャンパス空間をスマートに演出。学生や地域住民の利便性・快適性を高め、安全・安心で人に優しいアプローチを造成します。この新たなアクセス・エリアの創出により、教育と学園の発展に取り組む関西大学の「まちづくりの推進」にも、ぜひご期待ください。



関大人 四方山話 ◆「竹ヤブ遊び」 総合情報学部

青山千彰 教授



ここ5年、荒廃した竹ヤブの整理にはまっている。あまりにも荒廃して里山の地主さんが手が付けられなくなった竹ヤブを長い時間をかけて伐採し、光と風を入れ、やがて竹林に変えていく。これが何とも面白い。

荒廃した竹ヤブは、幾度となく雪倒れを重ね、腐り、新しい竹さえ真横に生える場所である。当然、薄暗く、不気味で、時折獣の匂いがし、真ダニ、山ヒル、マムシがいるが、趣味故に、理屈抜きに夢中になっている。倒竹伐採は、将棋の山崩しの

ように、どの方向から切り崩していくのか考える面白さがある。だから、鬱蒼とした場所ほど面白い。重くなった倒竹は完全に腐ってはいないため、その堆積構造を読み間違ひ、押さえた竹を切ると、思わぬところから竹が跳ね上がってくる。竹からの反撃である。痛い、このスリルも又楽しい。

病膏育で、車窓から山並みが見えると、つい竹ヤブに目が行ってしまう。大いに荒廃していると、「美味しそうな竹ヤブだ」と思う。…今度の日曜日は行けるかな。

編集後記

先日エアコンを買い換えた。修理しつつも98年製だったから、「もったいない」を教えてください。祖父も許してくれるだろう。下宿時代、エアコンは夢の代物で、工夫と創造で毎日を凌いだ。おのずと直感が磨かれる。昔を賛美する気はさらさら無いが、どんなに便利になっても人間的な直感と洞察力は失わないでほしい。暑い夏がやってきた。深謀遠慮。就活する皆さんは常に感覚を研ぎ澄まし、自分の道を選んでほしい。

余談だが今回エアコンは、V字復活を遂げたメーカーにしてみた。

(広報課課長補佐 依藤康正)

今月の表紙: KUMC (Kansai University Muse for Citizen) の皆さん: 和田千明さん(安全3)、木下雄己さん(安全3)、三浦彩乃さん(安全3)、勇元智晶さん(安全3)、上村祥子さん(安全3)、柿野起也さん(安全3)、小山侑子さん(安全3)、真縣朋矢さん(安全3)、加藤幸菜さん(安全3)、三木良多さん(安全3)、川端健斗さん(安全3)、上田伊織さん(安全3)、



関西大学通信 “KANDAI STYLE”

発行日: 2015年7月1日(年9回発行)

発行: 関西大学広報委員会

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

電話: 06-6368-1121(大代表)